

今月号の紙面
 令和2年度工団連事業(続き) 2面
 東京都から融資制度のお知らせ
 地域・団体からのお知らせ
 区市緊急支援策一覧…………… 3面
 会員企業緊急アンケート調査結果(速報)
 地域団体人事告知…………… 4面
 工団連事業告知
 企業リレー探訪(中野工産会)
 都産技研からのお知らせ

工 団 連

発行所
 一般社団法人 東京工業団体連合会
 東京都中央区銀座2-10-18
 東京都中小企業会館5階
 電話 (03) 3546-2525
 F A X (03) 3546-2853
 (購読料1部100円、年間600円 会費より徴収)
<https://www.tokyo-koudanren.or.jp>

令和2年度 事業計画・収支予算を承認

舟久保会長寄稿

「新型コロナウイルス感染症」拡大の影響は各方面に多大な被害を及ぼしている。工団連でも通常総会の開催が中止となったが、地域の会員団体においても中止もしくは規模の大幅な縮小等同様の事態となっている。また、会員企業の経営においても過去に例を見ない大きな影響が現出している。本号では、会員団体・企業に向けた、舟久保会長からの緊急メッセージを掲載する。

年明けより感染拡大が始まった「新型コロナウイルス感染症」の惨禍は瞬く間に世界中に蔓延し各国に甚大な被害をもたらしている。

我が国も例外ではなく、特に4月の政府による緊急事態宣言発令に伴う外出自粛要請は産業活動・市民生活両面に多大な影響を及ぼしている。その影響は全産業に及んでいるが工団連会員団体・傘



舟久保 謙二 会長

下の中小企業も例外ではない。

更に3カ月余りが経過した現在においてもその終焉を予測できない状況が続いている。特に様々な情報から見えてくるのは、病気のものの怖さと、日本政府の対応の不十分さである。

前者においては、現状では治療薬が存在しないため8割が重症というものが、自分が残り2割で罹患した場合、逃れようもない事態となる。

その防止策が、うがい・手洗い・マスク&ソーシャル・ディスタンス(WHOはフィジカル・ディ

スタンスを推奨)というところで、下手すれば数年継続しなければならぬとされる。

ステイ・ホームを基本とし、在宅勤務が普遍化するきつかけの年になるといわれる昨今である。このことは今後のわれわれの日常を根本的に変えてしまうことになると思われる。

さらにはステイ・ホームの足枷で様々な精神的

疾患が発生することも予想されるが、特にこの問題は根深いものがある。

有事が治まって太平の時代に移行する時と、太平の時代が有事に出くわす時と、国民はその時の為政者によって幸せにも不幸せにもなる。

すなわち、平時の為政者は長期展望に基づく計画を立案することが最重要事であるのに対し、有事における為政者はその対応を「巧遅より拙速を貴ぶ」ことが最重要事となる。

特に後者の場合、過去の歴史が示すように、国民の幸福は戦争であろうが流行病の蔓延であろうがその時の為政者によって大きく左右される。

新型コロナウイルス禍に 打ち勝ち事業継続・再生!!

かとは別として、自粛を基本とする世間一般の動向に変わらなければならない。

しかし、大概の企業は存続しなければならぬという宿命を持っているわけで、社員を抱えて会社の中で生産活動を行う以上、黙って暮の奥に消えるという役者の場合とは異なることとなる。

企業は座して死を待つわけにはいかない。経営縮小、一時休業、そして廃業があり、従業員が路頭に迷う倒産は是が非で回避しなければならぬ。

このように、新型コロナウイルス禍に対し、下請け業務を根幹とするものづくり中小企業は、極度の受注落ち込みに対

現在の政府の対応は格別の逆を行っているよ。直面することとなる。

平時には、下請け業務の後藤新平が日清戦争での帰還兵に対し、コレラの本土蔓延を防ぐために厳格な態度をとり続けたことのエピソードを改めて思い出すべきである。

さて、ここで事の良し悪しを論ずることは別としても、今の日本経済は大変なことになっていることは論を俟たない。

行政からの休業要請を、個人的にどう考えるかは別として、自粛を基本とする世間一般の動向に変わらなければならない。

しかし、大概の企業は存続しなければならぬという宿命を持っているわけで、社員を抱えて会社の中で生産活動を行う以上、黙って暮の奥に消えるという役者の場合とは異なることとなる。

企業は座して死を待つわけにはいかない。経営縮小、一時休業、そして廃業があり、従業員が路頭に迷う倒産は是が非で回避しなければならぬ。

このように、新型コロナウイルス禍に対し、下請け業務を根幹とするものづくり中小企業は、極度の受注落ち込みに対

しどのように存続を図るか、という究極の問題に直面することとなる。

平時には、下請け業務の後藤新平が日清戦争での帰還兵に対し、コレラの本土蔓延を防ぐために厳格な態度をとり続けたことのエピソードを改めて思い出すべきである。

さて、ここで事の良し悪しを論ずることは別としても、今の日本経済は大変なことになっていることは論を俟たない。

行政からの休業要請を、個人的にどう考えるかは別として、自粛を基本とする世間一般の動向に変わらなければならない。

しかし、大概の企業は存続しなければならぬという宿命を持っているわけで、社員を抱えて会社の中で生産活動を行う以上、黙って暮の奥に消えるという役者の場合とは異なることとなる。

企業は座して死を待つわけにはいかない。経営縮小、一時休業、そして廃業があり、従業員が路頭に迷う倒産は是が非で回避しなければならぬ。

このように、新型コロナウイルス禍に対し、下請け業務を根幹とするものづくり中小企業は、極度の受注落ち込みに対

関係なく受注残量は命の綱である。一般的にはそれは2か月前後である。従って、3月ごろから始まった受注の落ち込み傾向は6月前後で最下点に達する。その頃を凌げれば何とかなると考えている経営者は多い。

仕事量の減少に対しては、人員削減を回避するために、自社のコア・コンピタンスを深化する努力は当然のことであるが、企業発展のために行う自社製品の開発及び販売、国内国外を問わない他地域への進出、自社技術を生かした農林漁業等異分野への進出、地方公共団体が行う受発注商談会への参加、ホームページによる受注、等々はすべて

今ものづくり産業分野で主要なものは、自動車、半導体、電気が3本柱であるが、自動車関係のトヨタもホンダも3月単月決算は赤字であることを考えると、従来の内燃機関離れの傾向が一段と速まると予想される。

半導体関係も4Gから5Gへの移行が進み、従来の仕事が一旦変るといわれる。電気関係もAIを中心とする機器が進歩し、この分野での変化はもっと著しくなっていくと推察される。

それではものづくり中小企業は今後どうしたら存続を図るかという問題のみ残る。そのためには、親企業や、その分野に関する情報収集、あるいは地域団体への積極的参加等が従来のパフォーマンスであるが、昨今の状況からみて、もう一歩踏み込みが必要である。まずは、社内の環境整備

備である。今は設備投資よりも既有設備・資産の再点検による無駄の排除、生産現場の効率化をさらに厳しく行うことである。また人的資源のフレキシビリティを高めるための社員教育も同時に重要である。

そして次に従来業務の見直しである。

在宅勤務は言わずもがなのことだが、営業に関する計画目標の細分化が必要となつてこよう。

生産に関しては、バリユー・アナリシスを検討し上流志向を目指すことである。経理業務の外部委託や、生産工程の今以上の「見える化」も必要である。

以上様々なことが言われるが、今は耐える時期だと認識すべきである。前述したような情報収集に関し、工団連としては会員に対しアンケートによる情報の収集(会員の意向・会員の具体的なコロナ対策等)を行ったが、専門家の意見を加えて分析結果を紙面等でお知らせをしたいと考えている。

工団連には現在、ものづくり企業をはじめとして様々な業種・業界に所属する企業が参加しており今回の新型コロナウイルスの影響は様々と思われる。

従って、その対応策も様々ではないが、工団連としても現状を把握し行政への施策提言、会員団体・企業への情報提供にこそ努めていきたいと考えている。

ついでに、会員各位におかれても、どうかこの

度の災禍に負けないよう健闘されること、そればかりを切に祈るのみである。

令和2年度事業計画 収支予算を承認

第61回東京工業団体連合会通常総会は去る5月25日銀座プロサラムにて開催を予定していたが、「新型コロナウイルス感染症」拡大の影響を受け開催を中止。会員へ議案書を送付し、みなし総会にて各号議案は全会一致で議決・承認された。

今年度は総会後懇親会も開催中止となり変則的な形式となったが新年度事業がスタートした。承認された議案は次の通り。

1号議案：令和元年度事業報告
 2号議案：令和元年度決算報告

3号議案：令和元年度監査報告
 4号議案：令和2年度事業計画(案)
 5号議案：令和2年度収支予算(案)

(参考)
 総会を開催しないで決議があつたものとみなす定款及び法的根拠
 1 定款第18条(決議)
 2 定款第18条第3項(参考)一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
 1 第58条(社員総会の決議の省略)
 2 第58条第4項

(主要事業)
 令和2年4月1日～3月31日
 都内唯一の「業種を超えた地域工業・産業団体の連合組織」である東京工業団体連合会は、「東京の工業の維持・発展」のため、地域団体や会員企業の皆さんと協力・連携しながら、以下の事業を実施します。

(詳細は第61回通常総会議案書をご覧ください)

I 一般事業
 1 産業振興政策に関する建議・要請等を行う。
 2 政府及び東京都等の中小企業振興対策の普及促進に協力する。
 3 大学や公設試験研究機関等の連携をはかる。
 4 公的融資・助成制度の有効利用を積極的にPRし、その活用を推進する。

5 (公財)東京都中小企業振興公社が実施する中小企業向け諸事業の周知と連携を図る。
 6 都内・各地域の友好団体との事業協力や大都市工業団体との連携を進める。
 7 働き方改革や男女平等

等を集める手段として活用を図る。
 (3) メールマガジンを配信し、情報提供の充実・迅速化を図ってゆく。
 (4) 「産業交流展」等産業交流の場を設け、本市へ出展し、工団連や地域団体の紹介・活動内容等を周知するとともに、新規会員の獲得に努める。

2 共済制度(生命・退職金)の拡充強化
 全共済と連携・協力し、機関紙・ホームページ等により加入促進キャンペーンを実施し、加入者の増加を図る。
 3 功績顕彰事業により会員である各地域団体の優良従業員並びに会員事業所の優良従業員に対し、東京工業団体連合会会長表彰を行う。

4 東京都や団体等の各種審議会・委員会等の委員として積極的に行政に参画、協力してゆく。
 5 図書・資料等の作成・配付及びあつせんを行う。

(2面へ続く)

令和2年度事業計画

令和2年度事業計画 収支予算を承認

第61回東京工業団体連合会通常総会は去る5月25日銀座プロサラムにて開催を予定していたが、「新型コロナウイルス感染症」拡大の影響を受け開催を中止。会員へ議案書を送付し、みなし総会にて各号議案は全会一致で議決・承認された。

今年度は総会後懇親会も開催中止となり変則的な形式となったが新年度事業がスタートした。承認された議案は次の通り。

1号議案：令和元年度事業報告
 2号議案：令和元年度決算報告

3号議案：令和元年度監査報告
 4号議案：令和2年度事業計画(案)
 5号議案：令和2年度収支予算(案)

(参考)
 総会を開催しないで決議があつたものとみなす定款及び法的根拠
 1 定款第18条(決議)
 2 定款第18条第3項(参考)一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
 1 第58条(社員総会の決議の省略)
 2 第58条第4項

令和2年度事業計画 収支予算を承認

第61回東京工業団体連合会通常総会は去る5月25日銀座プロサラムにて開催を予定していたが、「新型コロナウイルス感染症」拡大の影響を受け開催を中止。会員へ議案書を送付し、みなし総会にて各号議案は全会一致で議決・承認された。

地域団体新会長 就任のお知らせ

・(社) 墨田産業協会
会長 犬飼 功一氏
副会長 犬飼 功一氏
代表取締役
(6月19日付)

・東京グラフィックサー
ビス工業会港支部
支部長 深海 正洋氏
(株) エムツークリエイ
ト 代表取締役
(5月25日付)

新任の皆様には、工団
連活動への一層のご支援
ご協力をお願い致しま
す。

また前任の小田木様
(墨田産協、鈴木様(グ
ラフィックサービス港支
部)には在任中のご協力
への感謝と、今後のます
ますのご健勝、ご活躍を
お祈り申し上げます共に、
今後とも変わらぬご協力
をお願い致します。

本年度も展示会に出展し PR活動を実施します

活動をPRする。

現在出展を検討中の地
域団体、会員企業の情報
を工団連事務局までお寄
せください。

【産業交流展2020】
産業交流展は今年で23
回を迎える国内最大級

の中小企業者の見本市。
■産業交流展2020の
概要
【開催期間】
11月4(水)～6日(金)
10時～18時
(6日は17時迄)

【会場】
東京ビッグサイト
青海展示ホールA・B
【開催期間(予定)】
2020年2月下旬
【会場】
都立多摩職業能力開発
センター(昭島市)

の見本市企画
■たま工業交流展の概要
【開催期間(予定)】
2020年2月下旬
【会場】
都立多摩職業能力開発
センター(昭島市)

セミナー開催 のお知らせ

令和2年度研修
企画として、10月
に「中堅・若手社
員スキルアップセ
ミナー」を開催し
ます！現在企画作
成中で近々発表予
定ですのでお待ち
ください。

企業リレー探訪 ⑩

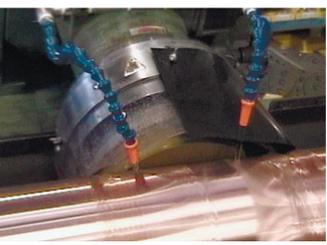
(株)日本金剛砥石製作所
代表取締役社長 溝口 秀二



旧中野本社工場風景



製品：フィルター



製造工程：銅ロール研磨

中野工業産業協会所属
創業：1921年1月
設立：1981年5月1日
資本金：4,000万円
事業内容：各種研削砥
石の製造販売
URL：http://www.nih
on-kongo.co.jp

大正10年(1921年)
1月に祖父溝口秀若によ
つて現在の東京中野、当
時の東京府豊多摩郡本郷
根河原で創業されまし
た。祖父は、陸軍で砥石
の原料である砥粒の研究
をしていたと聞いていま
す。

第二次大戦中は軍需工
場として頑張っていました
が昭和20年5月の戦災
で全部焼失し、戦後一か
らの出発でした。

戦後この場所を、製
造をしていましたが、周
囲に家が立ち並び、また
中野区の「住宅都市中野」
という方針に伴う環境規
制で創業の地で製造を続
けることは不可能と判
断、昭和46年2月に茨城
県水海道市(現在の常総

市)に工場を移転しまし
た。工場跡地のそばに、7
階建てのマンションを建
てその中に本社を置いて
います。

大正10年42歳の時に、
この本郷根河原で炭化珪
素の砥粒を製造していた
桜山工業所で働くつもり
でしたが、当時の大不況
でこの会社が倒産。祖父
が競落し、ここで研削砥
石の製造を開始、その後
順調に業績を伸ばしてい
きました。

第一種中高層住宅専用
地(第一種中高層住宅専用
地域)に伴い現在では既
存不適格の建物になって
いますが、この規制では
建て替えのメリットがあ
りません。私共と似たよ
うな状況の方は、中野の
中に多くいらっしゃるま
す。用途地域の見直し
されることを望ましてい
ます。

私が製造している研
削砥石は、自動車などの
機械部品を研削、研磨し
設計図通りに加工するた
めのものです。

当社では砥粒(機械部
品を削るための硬い物質
で、当社では炭化珪素、
酸化アルミニウムを使
用)と砥粒を結合させる
結合剤の種類によって3
種類の砥石を製造してい
ます。

また、ビトリファイド
の砥石は、気孔を多く含
むため本来の目的でな
く、フィルターとして熱
帯魚の水槽の中に空気を
送り込む時や、土質試験
用としても使用されてい
ます。

弊社では、どの種類の
砥石についても、受注生
産で、多品種少量です
が、納期的には他社さん
よりはかなり早く納入で
きると自負しています。

今後、お客様が抱えて
いる問題を解決する」と
いう企業理念のもと事業
に臨んでいます。

また、ビトリファイド
の砥石は、気孔を多く含
むため本来の目的でな
く、フィルターとして熱
帯魚の水槽の中に空気を
送り込む時や、土質試験
用としても使用されてい
ます。

顧客の問題を解決

この砥石は、もともと
オーディオ、ビデオテッ
キに使用された磁気ヘッ
ドの研磨用に開発された
もので、弾力性に富み粒
径の極めて小さい砥粒
(最小で平均粒径0.9
μm)を使用して製造す
ることで、

機械部品を研削、研磨し
設計図通りに加工するた
めのものです。

当社では砥粒(機械部
品を削るための硬い物質
で、当社では炭化珪素、
酸化アルミニウムを使
用)と砥粒を結合させる
結合剤の種類によって3
種類の砥石を製造してい
ます。

また、ビトリファイド
の砥石は、気孔を多く含
むため本来の目的でな
く、フィルターとして熱
帯魚の水槽の中に空気を
送り込む時や、土質試験
用としても使用されてい
ます。

弊社では、どの種類の
砥石についても、受注生
産で、多品種少量です
が、納期的には他社さん
よりはかなり早く納入で
きると自負しています。

今後、お客様が抱えて
いる問題を解決する」と
いう企業理念のもと事業
に臨んでいます。

Innovation

中小企業の大きな夢を実現するために

研究開発

産業人材育成

製品開発支援

技術支援

技術経営支援

海外展開支援

都産技研は夢を語る中小企業こそが
イノベーションを起こすと確信しています。
中小企業の夢を実現するためのサポートを行っています。

お客さまの抱えている技術的な課題や問題点に、研究員がお客さまと一緒に取り組みます。
製品・技術開発、製品評価、人材育成など、都産技研が持つ豊富なノウハウや最新の機器・設備をご活用ください。

STEP 1 まずは、ご相談をお寄せください。 STEP 2 内容をお伺いし、各部門の研究員へおつなぎします

ウェブサイトからのお問い合わせ
<https://www.iri-tokyo.jp/>

電話でのお問い合わせ
TEL:03-5530-2140

FAXでのお問い合わせ
FAX:03-5530-2144



本部
東京ロボット産業支援プラザ
IoT支援サイト

・ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前
・りんかい線「東京テレポート」駅下車
徒歩 15分 [朝夕 無料送迎バスあり 3分]